

杜をわたる風

～北杜高校だより～

山梨県立北杜高等学校

TEL:0551-20-4025
FAX:0551-32-3194

ホームページアドレス <http://www.kai.ed.jp/HOKUTO>

発行にあたって 本誌は北杜高校広報誌の第1号です。この広報誌を通じて、保護者を始めとする地域の方々に、本校の様子を知っていただく助けとなればと考えています。

第二代校長着任挨拶

地域に愛される総合制高校を目指して

校長 坂本 仁



本校は平成13年に3校が統合し、総合学科・普通科・理数科の3学科を併せ持つ、県下に類を見ない多面的な側面を持った新しいタイプの総合制高校に生まれ変わり、4年目を迎えたところです。3学科の特色づくりと連携を推進する中で、総合制高校としてのメリットを十分に生かし、各方面から寄せられる期待に応えられるような地域に愛される学校づくりを目指しているところです。全ての生徒が目的意識をもって登校でき、高校生活を充実させるべく「楽しいけど楽ではない」学校づくりのために、校訓『古教創真』を掲げ所とし、教育目標の達成に向けて、「北の杜3つの重点課題」に取り組んでいます。

その1つ目は、「学ぶ楽しさ・確かな学力」です。わかる授業・魅力ある授業・力をつく授業・生徒の能力に応じた授業の実践を心がけ、3学科の教師間連携による学習指導の開発研究や授業公開・生徒による授業評価等に努めています。

2つ目は、「きまりを守る心の育成」です。規律で律したり、口先だけの指導でなく、積極的に生徒の中に飛び込んで面倒を見たり、教師自身が自分の理想に近づく努力をするよう心がけています。

3つ目は、「家庭・地域参加の学校づくり」です。学校からの情報の積極的発信と家庭・地域の意見の吸い上げ、学校諸行事等への保護者の積極的参加と協力の促進等、開かれた学校づくりに取り組んでいます。上記3つ以外にも、学力の伸長および人間としての成長の基盤は、基本的生活習慣の確立であるという共通理解のもとで取り組んだり、部活動をはじめとする諸活動の活性化を図ることで、頑張りの心を醸成し、その学習活動への跳ね返りを期待しているところです。

授業および諸活動の充実を重視する中で、総合制高校としてのメリットを生かした「生徒のための学校づくり」を最優先し、地域に根差した、地域に愛される「文武に活発な学びの杜」の構築に生徒・教職員一丸となって取り組んでいるところです。

個性に応える総合学科

本校には普通科、理数科、総合学科の3学科が設置されています。その中から、本校の特徴的な学科である総合学科についてご紹介いたします。

総合学科では2年次以降、各自の進路希望に合わせて生徒が学びたい科目を自分で選択し、進路実現を目指します。進学・就職の様々な希望に対応すべく、多様な講座が用意されています。

まず1年次には、ほぼ全員が同じ科目(社会と芸術を除く)を学習します。その中で総合学科の特徴的な科目として「産業社会と人間」の授業があります。この授業は自身の将来を考え、そのためにはどのような科目を2・3年次で選択したら良いのかを学びます。その学習の一環として、後ほど説明する5つの系列体験学習や農業体験実習として田植えも経験します。総合学科の最大の特徴である、科目を選択しての授業は2年次より始まり3年次へと進むにつれ選択科目の割合が増えていきます。16年度入学生を例に挙げると2年次では57科目を準備しています。そして30単位中14単位を選択します。3年次では88科目を準備しています。そして30単位中20単位を選択します。



「産業社会と人間」の授業での田植え 5月24日

本校には生物資源の生産および加工や流通に関する基礎的・基本的な技術を学ぶ「生物生産」、身近な環境から地球環境まで幅広い内容および土木構造物測量や設計施工の環境との関わりを学ぶ「環境科学」、高度情報化社会・ビジネス社会で必要な情報、ビジネス関係の考え方・知識・技術を学ぶ「情報ビジネス」、社会の高齢化は急速に進んでいますが、それにどう対応したら良いのか福祉に視点をあてて、様々な面から学ぶ「福祉健康」、人文・社会科学の教科を中心に、外国語と国際文化に関する科目を幅広く広く学ぶ「国際文化」の5つの系列があります。

総合学科と普通科・職業高校の大きな違いは、普通科では学べなかった専門科目が幅広く選択できること。職業高校(農業、商業など)では学べなかった普通科科目が選択できることです。そのような中で自分の将来を見通して進学や就職への対応、資格の取得、自分の興味関心に応じた科目を選択して進路実現を目指すのです。

今年度これまでの北杜生の活躍

県大会以上の各種大会での入賞記録です

- 【囲碁・将棋部】 全国高校囲碁選手権大会山梨県大会：男子団体：第2位
男子個人：第1位、女子団体：第1位、女子個人：第3位
山梨県高校将棋選手権大会：女子個人：第3位
- 【ワープロ部】 山梨県商業実務競技大会ワープロの部：団体：第2位
個人：第2位
- 【放送部】 NHK杯全国高校放送コンテスト山梨県大会
テレビドキュメント部門(団体)：第4位
- 【馬術部】 関東高校馬術リーグ戦(団体)：第5位
山梨県馬術大会：中障害飛越競M-C(個人)：第2位
国民体育大会馬術川州大会グービ-競技(個人)：第1位
- 【男子テニス部】 県高校総体：団体第3位

- 【弓道部】 県高校総体：男子団体：第3位
- 【陸上部】 県高校総体：男子八種競技(個人)：第3位
男子走高跳(個人)：第6位、女子4x400mリレー：第6位
- 【柔道部】 県高校総体相撲競技：個人戦：第3位
全国高校総体柔道競技山梨県予選 男子個人100kg級：第3位
県下少年体重別柔道選手権大会
- 【レスリング部】 全国JOCジュニアカップ大会66kg級(個人)：第3位
全国高校総体レスリング競技山梨県予選50kg級(個人)：第1位
全国高校グレコ-ロマンス選手権大会山梨県予選(全て個人)
50kg級：第1位、2位、54kg級：第2位
66kg級：第2位、74kg級：第2位

上位大会出場部等

- <関東大会>
- 【馬術部】 【レスリング部】 【陸上部】
- 【弓道部】 【相撲】 【ワープロ部】

- <全国大会> 【レスリング部】 全国高校総体50kg級 全国高校生グレコ-ロマンス選手権大会
- 【馬術部】 全日本高等学校馬術競技大会
- 【相撲】 全国高校総体相撲競技
- 【囲碁・将棋部】 全国高校囲碁選手権大会 全国高校総合文化祭囲碁部門
- 【放送部】 NHK杯全国高校放送コンテスト大会テレビドキュメント部門
- 【弁論】 全国高校総合文化祭弁論部門

次号の発行は10月上旬の予定です
なお、保護者の皆様には次号以降は学校のホームページで閲覧していただき、個別に配布はしない予定です。御了承下さい。

本校紹介

大正4年に「北巨摩郡立農学校」として創立され、大正11年「県立峡北農学校」と改称した後、峡北高校、峡北農業高校、須玉商業高校の3校に分離して発展してきましたが、平成13年4月、3校が統合し、21世紀にふさわしい新しいタイプの高校としてスタートしました。

校名は公募で寄せられた1,000通あまりの中から決定しました。長い歴史と伝統のある自然豊かな峡北の地に、大いなる希望と強い志を抱いた若者が集い、互いに切磋琢磨して文武に活発な学びの「杜」を築いて欲しい、世界に向かって羽ばたいて欲しいとの願いを込めています。

なお、「杜」は「と」または「もり」と読み、山野に自生するバラ科の果樹「やまなし」の意味と、森と同様に樹木が多くこんもりと茂った場所という意味があります。



部活動紹介 全国レベルで活躍するギター部

本校には文化部、体育部で合計36の部があります。今後各号で1つずつ部を取り上げて紹介していきたいと思えます。今回は、毎年全国レベルの大会で上位入賞を続けるギター部です。

本校ギター部は、北杜高校としては創部4年目ですが、前身の峡北高校からの伝統を継承しています。その創設は、有志により活動していたサークルが部に昇格した昭和48年に遡ります。当時は教本を頼りに独学で練習をしていたそうですが、この年から定期演奏会も開いていたとのことです。その後、ギター部OBが教員として母校に赴任した頃から、全国レベルの大会で入賞するようになり、学生の大会はもちろんのこと、一般参加の全国大会でも、金賞、東京都知事賞を何度も受賞するまでになりました。

平成13年北杜高校が新設されると峡北高校校舎での同居が始まり、多くの部が峡北高校の2、3年生と共に活動を始めました。ギター部もその1つで、峡北高校の先輩と合同チームで各種大会に出場し、入賞を重ねてきました。そして北杜生単独となった昨年度、第33回ギターコンクール重奏部門で、念願の最優秀賞受賞を果たしました。この賞は一般参加の大会である同コンクールの最高賞で、峡北時代からの歴史を通じて初の受賞です。

現在、部員は3学年合わせて42名と本校でも最大規模で、峡北高校ギター部OBであり、またOBで作るアンダルシアギターアンサンブルのメンバーでもある有坂光生氏を講師として日夜練習に励んでいます。今年度も、8月に行われるギターフェスティバル(コンクール予選)を突破し、10月のコンクールでの2年連続の最優秀賞受賞を目指しています。

ギター部昨年度の入賞記録

- 第27回全国高等学校総合文化祭(福井大会) 器楽管弦楽部門
全国高等学校文化連盟賞
- 2003年度全日本学生ギターフェスティバル重奏部門 銀賞(3年生)
- 同ギターフェスティバル重奏部門 銀賞(2年生)
- 同ギターフェスティバル合奏部門 金賞・東京都知事賞
- 2003年度第33回全日本ギターコンクール重奏部門 最優秀賞
- 同ギターコンクール合奏部門 努力賞



北杜高校ギター部
平成16年度定期演奏会

日時：7月25日(日)
午後1時30分開演
場所：韮崎市文化ホール

入場無料ですので是非ご来場下さい。

学園祭での発表 7月4日

